



## 「夢を体感」見える形に ～人に学び地域に学ぶ、未来に輝く東灘高校～



### 平成28年度 オープンハイスクール 平成28年8月18日、19日

神戸第1学区の中学3年生が約550名と、その保護者290名の方に参加していただきました。東灘生たちのプレゼン形式で、本校の学校生活(医療保育類型含む)を説明し、放送部作成の部活動紹介ムービーを見た後、体験授業と部活動見学ツアーに分かれました。

今回の運営は、資料作りをはじめ、プレゼン準備、部活見学説明、受付、誘導等、東灘生で準備しました。できるだけ【今の東灘高校】を知ってもらいたかったからです。体験授業では、医療看護・保育類型の授業で行っている【発達と保育】【看護医療探求】【ライフケア入門】【演奏法】の4講座を受講していただきました。

暑い日にもかかわらず、多くの中学生が東灘高校に関心を持ち、本校の魅力に触れる1日になったと思います。次は11月に実施しますので、ぜひご参加ください。

11月12日(土)9:00～12:00(特色類型中心・部活動見学)  
11月26日(土)8:45～12:15(複数志願選抜・体験授業・部活動体験)

### 4校合同 東北ボランティア 平成28年7月25日～27日



地震発生の年から始まった東灘高校の東北ボランティアは今年で5回目となりました。昨年に引き続いて神戸高校、御影高校、葦合高校との四校合同で、総勢52名が東北へ向かいました。

#### 7月26日(火) 東北ボランティア2日目

この日は南三陸町の志津川中学校に行き、近隣の仮設住宅の集会所へ支援物資を搬入しました。

その後、二手に分かれて中学生への学習支援と、支援物資の配布計画を行いました。午後からは津波を体験した方々の元を訪れてお話を聞き、支援物資をお渡ししました。その後、草むしりなどの奉仕作業に汗をかき、参加者全員が自分のできることを探して頑張りました。

#### 7月27日(水) 東北ボランティア活動3日目

震災当日、海沿いの田園地帯を津波が猛烈なスピードで襲い、家屋や走る車を飲み込んでいった空撮映像を覚えている人も多いと思います。

メモリアルセンターである「閉上の記憶」を訪問して映像などを見せていただいたあと、慰霊碑と日和山を訪問し、語り部の長沼俊幸さんのお話を聞くことができました。

この体験が参加した生徒の一人一人にとって、大切な何かを見つける機会になればと思います。

実際の被災地の現状や被災地の方々の声を、まずは周りの人たちに伝えていくこと。どんな形であれ共に復興していく気持ちを持ち続けること。風化させないためにできることをこれからもやっていきたいと思っています。

### 第2次熊本震災支援ボランティア 平成28年8月4日～7日

2年生・3年生の参加者20名は、わずかな滞在時間でしたが、それぞれ自然の猛威と防災について深く考えました。テレビなどで見てきた光景よりも、実際自分の目で見ると何倍も衝撃的で、言葉を失います。

1日目の活動は、倒壊した納屋の清掃活動でした。足の踏み場もないぐらい散らかった納屋を見て、『これを片づけるのは・・・』という疑問や不安、迷い、誰もがネガティブな気持ちになったことでしょう。

それでも『前向きに生きる方』のためにという思いで、手分けしながら声をかけ合いながら、片づけていきました。

午後3時ごろ、処分する物や残す物の分別をし終え、その日の活動を終えました。持ち主の笑顔と感謝の言葉が、参加者の心に残りました。

2日目は熊本大学ボランティアチーム「熊助組」と一緒に、被災地の子どもたちと過ごすAグループと、被災状況や生活情報を載せたフリーペーパーを、各家庭に配布するBグループの、2つに分かれて活動しました。昨日の力仕事とは違って、【癒し】を届けることがねらいでした。

Aグループは、「震災の時、神戸から私たちのために来てくれた。一緒に遊んでくれた。」と、子ども達の記憶に残るようなひと時にしようと、笑顔をやさしく活動しました。

Bグループは、会話をすることで、被災地の方々の日ごろの悩みや将来への不安など、心の内を吐露してもらい、少しでも気が紛れ、わずかでも軽い気持ちになってもらう【心のサポート】を意識しながら、活動できたと思います。

どちらのグループも、子どもたちや高齢者の方から、「わざわざ遠くからありがとう」と労っていただき、微力ではあるが無力ではないと、感じたのではないのでしょうか。

その日の夜、今回の活動を振り返り、各班ミーティングを行いました。どの班も「今回の活動をこれからどうつないでいくか」というテーマを取り上げており、みんなの中にこの活動からスタートしようと、小さな火が灯されたと思います。

～参加生徒の感想抜粋～手付かずの家は数えきれないほどあり、今もお避難所生活を余儀なくされている方はたくさんいるということを知りました。ニュースで取り上げられなくなった＝復興が進んでいるのではないということも、皆さんにも知っていただきたいなと思います。

活動の様子は、兵庫県立東灘高等学校ホームページでご覧になれます。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~higashinada-hs/>



### 今後のスケジュール

- 9月30日(金) 体育祭
- 10月28日(金) 校外学習 1年・奈良 2年・京都 3年・USJ
- 10月30日(日) 保育園児のいもほり体験 (東灘高校内)



東灘高校  
マスコット  
キャラクター  
「ひがだね」

発行：兵庫県立東灘高等学校 校長 青山 哲也  
〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町50番  
TEL078-452-9600 FAX078-452-9601